

臨床研究「筑波大学附属病院における生殖医療より得られた情報に基づく研究」について

筑波大学附属病院婦人・周産期診療グループでは、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

生殖医療として一般的に実施されているが、有用性の程度や適応の妥当性などが明確ではなく、施設ごとに評価法や実施法にばらつきがある検査や治療に関して、筑波大学において実施した生殖医療から入手されたデータを収集解析することによって、各種検査法・治療方法の有効性と限界を明らかにする。

② 研究対象者

2014年1月1日から2031年12月31日までに筑波大学附属病院で生殖医療を受けた患者さん

③ 研究期間： 倫理審査委員会承認後～2032年3月31日まで

④ 研究の方法

筑波大学附属病院で生殖医療を受けた患者さんのカルテに記載された情報をカルテから抽出して、データベースを作成して解析する。

⑤ 情報の項目

不妊症基本検査(内分泌因子・卵管因子・子宮因子・卵巣因子・男性因子などを調べる検査)の結果、不妊治療として行う排卵誘発剤やホルモン剤を用いた薬物療法の内容、子宮筋腫摘出術・子宮内膜ポリープ摘出術・子宮内膜症除去術・卵管形成術などの手術療法の内容、人工授精・体外受精・顕微授精・凍結融解胚移植などの生殖補助医療の内容、妊娠の有無、生児獲得の有無など

⑥ 情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 婦人・周産期診療グループ長 佐藤豊実

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名： 婦人・周産期診療グループ 担当 川崎彰子

電話番号 産科婦人科ステーション/産科婦人科外来

029-853-3073/3879

平日 9 時～17 時まで